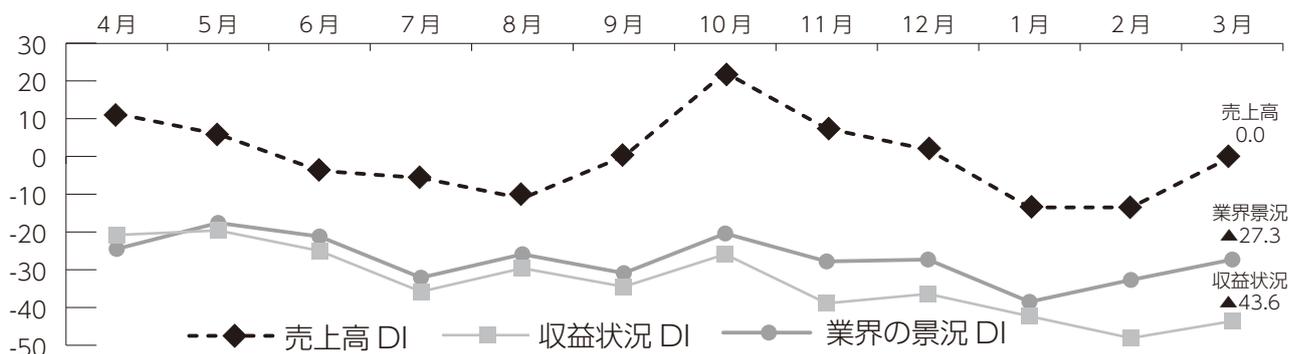


## コロナ禍からの回復が窺えるもコスト増が課題

### 概況

卸売業・小売業・商店街・サービス業では、一部で物価高騰による買い控えの動きがみられるも、日常生活の回復が窺え売上高が改善した。製造業では、原材料価格の高止まりが続く中、電気料金を中心にエネルギー価格が高騰。コスト増に対して十分な転嫁に至っておらず収益状況は悪化した。

### 主要DIの推移（全体）



### 景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
製造業	食料品	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維製品	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	機械・金属	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
非製造業	卸売業	☀	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	小売業	☀	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	商店街	☀	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	サービス業	☀	—	☀	☁	☁	—	☁	☁
	建設業	☁	—	☀	☁	☁	—	☁	☁
	運輸業	☁	—	☀	☁	☁	—	☁	☁



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。  
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

## コメント掲示板

### 《製造業》

<b>食 料 品</b>	<p><b>[菓子]</b> 春彼岸期間の売上は落ち込むも、全体的には前年同水準で推移した。</p> <p><b>[めん類]</b> 小麦の更なる値上がりが発表され過去最高値となり、転嫁せざるを得ない状況であるが実施は困難を極める。また、中国製の蕎麦から農薬が検出され、輸入停止による値上がりを懸念。</p> <p><b>[清酒]</b> 純米酒が好調で全体的に売上は増加した。</p>
<b>織 維 製 品</b>	<p><b>[織物]</b> 糸価格は断続的に上昇しており、今後も値上がりが続く可能性がある。供給不安定で一括仕入れが困難な中、注文を受けた後の糸価格の上昇を危惧。</p> <p><b>[インテリア関連]</b> 販売価格は上昇するも、販売数量の減少に伴い売上も減少。エネルギー価格の上昇に応じた転嫁を進めていく中で、更なる販売数量の落ち込みを不安視。</p>
<b>窯業・土石</b>	<p><b>[コンクリートブロック]</b> 年度末需要を期待するも、天候不順と物件減少の影響で売上は減少した。エネルギー価格の上昇に苦悩する企業が多くみられる。</p> <p><b>[生コンクリート]</b> 出荷量が多い県央・東毛地域が堅調で、県内全体の出荷量は前月に引き続き前年を上回った。</p>
<b>機 械 ・ 金 属</b>	<p><b>[めっき]</b> 自動車関連はメーカーや車種により差はあるものの、全体的に低調で推移した。半導体不足の影響で7月まで約2割の落ち込みが続く模様。</p> <p><b>[機械金属（高崎市）]</b> 原材料高、電気代高騰の影響で収益状況は大幅に悪化した。特に電気代に関しては前年から約2倍に上昇した。また、昨年から引き続き人材不足が課題。</p> <p><b>[自動車関連]</b> 自動車メーカーの生産数は戻りつつあるも、前年対比では売上は減少し、景況感も悪化を示す。</p>
<b>そ の 他</b>	<p><b>[家具]</b> 物価高騰による買い控えが顕著で売上は減少した。</p> <p><b>[紙製品]</b> 日用品の買い控えの影響もあってか、販売数量は落ち込んだ。原材料価格が大幅に上昇しており、転嫁を進めることが不可欠。</p> <p><b>[ゴム製品]</b> エネルギー価格の上昇に対する転嫁交渉では前向きな回答を得られるケースが増えてきている。</p>

### 《非製造業》

<b>卸 売 業</b>	<p><b>[各種商品（高崎市）]</b> 組合の共同施設の稼働はコロナ流行前水準に戻るも、諸経費の高騰を憂慮している。</p> <p><b>[日用品雑貨]</b> 販売価格の上昇に伴い売上は増加。商品値上がり前に大量仕入を行い、在庫数量を十分に確保。</p>
<b>小 売 業</b>	<p><b>[家電]</b> 物価高騰の影響による買い控えの動きがみられる。</p> <p><b>[石油]</b> 比較的暖かったため灯油の売上は減少したが、ガソリンは前年並に推移。仕入価格が若干上昇するも販売価格に転嫁できず、収益状況はやや悪化した。</p> <p><b>[生花]</b> 春彼岸、卒業式、送別会等での需要が高まっており、コロナ禍からの回復を感じる。</p>
<b>商 店 街</b>	<p><b>[前橋市]</b> コロナの影響は無くなりつつあり、新規出店もあったことから、若者を中心に人出が増加している。</p> <p><b>[高崎市]</b> 卒業式や花見シーズンで人通りが増え、売上は増加した。一方、物価高騰や電気代上昇の影響による買い控えも感じる。</p> <p><b>[富岡市]</b> 世界遺産の富岡製糸場での花見イベントは非常に盛況で、多くの観光客が訪れた。</p>
<b>サービスマ</b>	<p><b>[伊香保温泉]</b> 売上は大幅に増加し、コロナ流行前水準の8割5分程度まで戻っている。学生の卒業旅行や家族旅行での利用が多かった。</p> <p><b>[建築設計]</b> 建築資材単価は横ばいで、人件費は上昇傾向にあり、設計単価への影響を注視。</p> <p><b>[美容]</b> 原材料及びエネルギー価格の上昇に対してサービス料金を転嫁しているが、売上は微減、経費増で収益状況は悪化した。</p>
<b>建 設 業</b>	<p><b>[建設]</b> 県内12市の当初予算案をみると、普通建設事業費は12%増加するも、前橋市と沼田市では減額となった。特に沼田市では5年間で40億円減額しており、厳しい状況にある。</p> <p><b>[塗装工事]</b> 物価高騰の影響で一般住宅の塗り替えや企業の改修工事の需要が落ち込み、年度末の繁忙感は得られなかった。廃業や事業を縮小する組合員も出てきている。</p>
<b>運 輸 業</b>	<p><b>[一般貨物運送]</b> 一部では年度末の忙しさが感じられるも、燃料価格は高止まりが続き、厳しい状況にある。また、請け負った仕事をこなすことが精一杯で転嫁交渉に人が割けず、依然として荷主に対する運賃の改定が進んでいない。</p> <p><b>[貨物軽自動車運送]</b> 引越件数は前年より大幅に増え、卒業式用の衣装や雛人形の配送量も増加した。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。